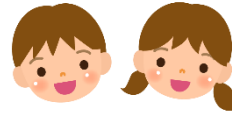




本年度より、「タブレット学習の足跡」から「学びの足跡」に名前を変え、タブレット学習に限らず、授業の様子や子供同士が関わり合う姿等、幅広く学習の軌跡をお伝えします。

第1号では、本校の目指す学習について説明させていただきます。

◎こんな子供を育てたいと考えています



- ・自ら問題を見つけることができる子供。
- ・友達や先生との関わり合いを通して主体的に課題に取り組むことで、問題を解決することができる子供。

◎こんな授業を目指しています

(1)子供が「解決したい!」と思える問題の設定

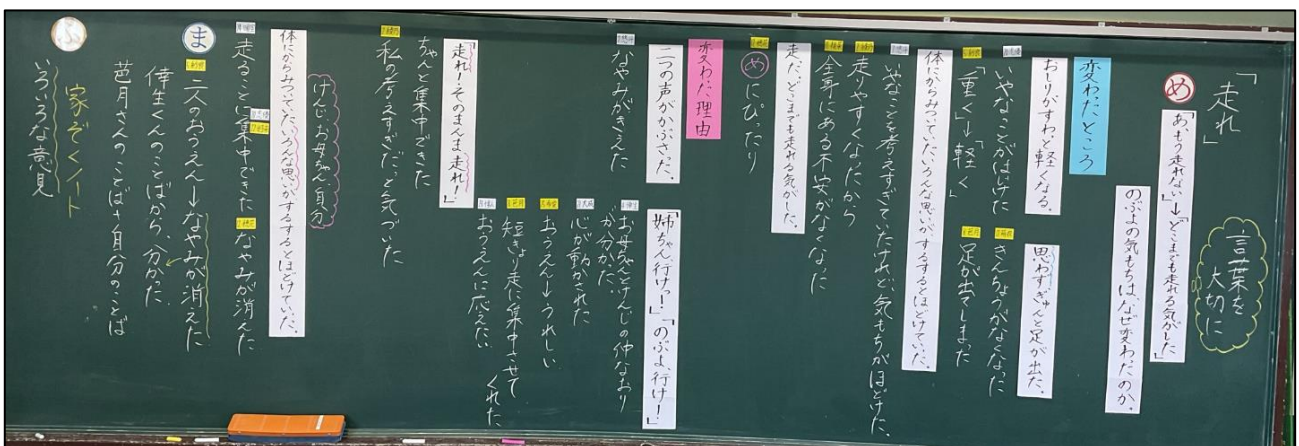
導入の工夫や精選した資料との出会いを通して、多くの子供たちが疑問に感じているところを明確にする場を設定することで、子供たちが「解決したい!」という意識をもった問題を導き出すことができる授業を目指します。

(2)主体的な学びを引き出す課題の設定

疑問をもたせ、学ぶ意欲を引き出す課題を設定することで、子供が主体的に学ぶことができる授業を目指します。

(3)「めあて」「まとめ」「ふり返し」の場の設定

授業の始めに、本時の目標である「めあて」を共有し、授業を進めます。授業の終末段階では、その時間で学んだことを整理する「まとめ」の時間と、個々の思いや考えをじっくりと話し合う「ふり返し」の場を設定します。この3つを授業で継続することで、新たな課題を共有し、自分の思いや考えを深められる授業を目指します。



【4年生国語「走れ」 めあて・まとめ・ふり返りのある授業】

(4)関わり合いを支援する情報機器

問題を解決するために、タブレット等を活用して子供が主体的に調べ、そこで得た考えを友達と共有することで新たな課題を見つける等、効果的な関わり合いができます。学習の最後には、関わり合いで得た情報や意見の中から、自分なりの考えをもつことを目指します。

(5)関わり合いを支援するトレーニング

今年度から毎週木曜日の朝のチャレンジタイムを「SST タイム」と称して、関わり合いのトレーニングを取り入れています。「アドジャン」という簡単なソーシャルスキルトレーニングを継続して行うことで、互いに認め合い、尊重し合える学級づくりを目指します。そして、学習の関わり合いにも生かしていきます。



【楽しそうに関わり合う子供】

アドジャン テーマ(5月～6月)	
①好きな給食のメニュー	
②好きな色	
③好きな教科	
④好きな食べもの	
⑤好きな曜日	
⑥好きなくだもの	
⑦好きなうた	
⑧さいきんうれしかったこと	
⑨きのうのばんごはん	
⑩今、ほしいもの	

【関わり合いのトークテーマ】